

平成29年度 あきたスマートカレッジ (報告)

あきたふるさと講座

G1～6：地域の魅力発信～おらほの地域自慢～

会場：【G1～2】秋田県生涯学習センター4階 第1研修室・3階 講堂
 【G3～4】にかほ市象潟公民館 【G5～6】三種町琴丘地域拠点センター

【趣旨】県内の市町村でさまざまな活動を行い、地域からその魅力を発信している方々が、全県へ向けてアピールする講座です。県内各地の取組を知ることによって、秋田のよさや秋田の未来へのヒントが見えてきます。

講座記号	期 日	テーマ	講 師	参加者数
G 1	5月20日 (土)	花火好きの方 この指とまれ ～大曲の花火の歴史から鑑賞のポイントまで～	大仙市建設部都市管理課 参事 富 樫 真 司 氏	26
G 2	7月15日 (土)	未来への扉を開く仙北市 ～特区への挑戦と高校生が伝承する ^{おやま} 飾山囃子～	仙北市総務部地方創生・総合戦略統括監 小田野 直 光 氏 秋田県立角館高等学校 飾山囃子部のみなさん	107
G 3	7月22日 (土)	鳥海山・飛島ジオパークの魅力を堪能しよう ～日本海と大地がつくる水といのちの循環～	にかほ市生涯学習奨励員 伊 藤 良 孝 氏	33
G 4		【移動学習】ジオの魅力と芭蕉の歩いた道 ～蚶満寺・九十九島・上郷温水路群～	鳥海山・飛島ジオパークガイドのみなさん	23
G 5	10月7日 (土)	まるごと三種町 ～じゅんさい・サンドクラフト・クアオルトの町～	三種町企画政策課・ 商工観光交流課職員	25
G 6		【移動学習】クアオルト健康ウォーキング体験 ～琴丘クアの古道コースを歩く～	三種町クアオルト研究会 ガイドのみなさん	31
合計				245名

ここでは、三種町琴丘地域拠点センター・じよもん（琴丘公民館）を会場に行われた第5回目と第6回目の講座について報告します。

三種町は、日本一の生産量を誇る「じゅんさい」、釜谷浜の砂浜で行われている「サンドクラフト」、そして野山などを歩く運動療法に気候の要素を加えた気候性地形療法の「クアオルト」など様々な魅力で地域の活性化に取り組んでいます。今回は、座学のほか「クアオルト健康ウォーキング」を実際に体験できるコースの学習も行いました。



午前の座学では、三種町企画政策課クアオルト推進室の西村直仁係長と、商工観光交流課の牧野誠一課長補佐からお話をいただきました。

クアオルトは、「人口減少と高齢化の対策・医療費抑制などのため、町民一人ひとりの健康に対する意識の向上と自主的・継続的な健康づくりの推進のために行っている」とのことでしたが、これは健康寿命の延伸が課題となっている秋田県全体の問題に

も関係することであり、町外の多くの方々にもクアオルトを体験していただきたいと感じました。また、受講者一人ひとりにじゅんさいの試食も用意していただきました。

午後の移動学習では、2班に分かれて「琴丘クアの古道コース」を歩きました。単に歩くだけでなく、途中のポイントでは腹式呼吸で大きな声を出したり、心拍数を計測して自分の歩くスピードを調整したりしながら、約90分間のウォーキングを行いました。ガイドの方が手作りされたコース途中の立て看板がユーモアたっぷりで、笑顔で歩くことができました。受講者からは「三種町の素晴らしさを知る機会となりました。必ずウォーキングに来たいと思います！」などの感想が寄せられました。